

第37回全国高等学校バスケットボール選抜優勝大会
山梨県大会大会要項

- 1 主催 山梨県高等学校体育連盟・山梨県バスケットボール協会
2 主管 山梨県高等学校体育連盟バスケットボール専門部
3 協賛 (株)モルテン・(株)明星ゴム工業
4 期日 平成18年10月28日(土)、29日(日)、11月3日(金)
5 会場 日川高等学校、農林高等学校、葦崎高等学校、甲府西高等学校
小瀬スポーツ公園体育館

6 参加資格

- (1) 平成18年度山梨県高等学校体育連盟に加盟し、日本バスケットボール協会に加盟・登録が完了した高等学校単一チームであること。
(2) 昭和62年4月2日を起算として19歳未満の者とする。
但し、同一学年での出場は1回に限る。
(3) 転校後12ヶ月未満の者は参加を認めない。
(4) 外国人留学生の参加については、エントリーの内2名を上限とし、コートへは5名中1名までとする。

7 参加人数

- (1) エントリー数は21名とし、その内訳は次のとおりとする。
コーチ1名、アシスタントコーチ1名、マネージャー1名、選手18名
計21名

8 競技規則

- (1) 現行の「日本バスケットボール競技規則」による
(2) トーナメント方式優勝戦とし、3位決定戦は実施しない。

9 競技時間 別紙【組合せ表】を参照

10 競技上の注意

- (1) ベンチは組合せ番号の若いチームが、オフィシャル席に向かって右側とする。
(2) ユニフォームは原則として、組合せ番号の若いチームが白色を着用する。
(3) 第1・第2ピリオドに攻撃するゴールは、ベンチと反対側とする。
(4) ベンチに入る人数は、7-(1)とする。
(5) 同一チームが1日に2試合ある場合は、そのチームの2試合目の開始時間を調整する。
どちらかのコートの試合終了時間が遅れた場合は、その終了時間から10分間の練習時間をとり、両コートの次のゲームを開始する。
どちらのコートの試合終了時間も早い場合は、定時開始とする。
(6) コートでの練習は
前のゲームのハーフタイムは、3分前の合図までベンチと反対側のコートで練習してよい。
試合前のアップはベンチと反対側のコートで、試合中のハーフタイムはベンチ側のコートで練習してよい。
各日程ともに最初の試合は、試合開始10分前まではベンチ側、それ以降はベンチと反対側のコートで練習してよい。
(7) メンバー表は、前の試合の前半終了直後にオフィシャル席と相手チームに提出する。
(8) 棄権する場合は、試合の3日前までに専門委員長と相手チームに必ず連絡する。(無断で棄権した場合は、相手チームの交通費全額を支払うこととする。)
(9) 試合の速やかな進行に心がける。

11 テーブル・オフィシャルズ

- (1) 原則として、負けチームが次の試合をおこなう。但し、全日程ともに第1試合は、第3試合の両チームがそのコートを分担しておこなう。
(2) 大会3日目に関しては、後日T.O委員長より、連絡をいたします。
(3) 棄権する場合は、責任をもって次の試合のT.Oをおこなう。

- 12 競技部 委員長 益田文仁(城西)
副委員長 植宮松光(北杜)

競技運営係

- 各会場1名
[10/28(土)] 日川 高 校(A・B) 宮下 敏治(城西)
農林 高 校(C・D) 小池 文照(城農)
葦崎 高 校(E・F) 益河 仁仁(城西)
甲府西 高 校(G・H) 小宮 治仁(城甲)
[10/29(日)] 日川 高 校(A・B) 小宮 敏文(城西)
葦崎 高 校(E・F) 益河 文光(城西)
小瀬 体 育 館(I・J) 植松 和(北杜)

会場係

- [10/28(土)] 日川 高 校(A・B) 古田 厚司(日川)
農林 高 校(C・D) 小矢 美香(農林)
葦崎 高 校(E・F) 久香 織仁(葦崎)
甲府西 高 校(G・H) 小河 照仁(甲府西)
[10/29(日)] 日川 高 校(A・B) 小宮 敏治(城西)
葦崎 高 校(E・F) 上杉 尚治(城西)
小瀬 体 育 館(I・J) 宮下 尚敏(城西)

- 13 記録報道部 委員長 柳本真二(石和)
副委員長 秋山すみ江(日川)

記録報道係

- 各会場1名
[10/28(土)] 日川 高 校(A・B) 立川 真美(甲府商)
農林 高 校(C・D) 萩下 美子(石和)
葦崎 高 校(E・F) 宮久 純真(北稜)
甲府西 高 校(G・H) 柳本 智彦(石和)
[10/29(日)] 日川 高 校(A・B) 細田 真二(甲府工)
葦崎 高 校(E・F) 柳本 真二(石和)
小瀬 体 育 館(I・J) 柳本 真二(石和)

14 諸注意 (次のことを、各チームで徹底して下さい。)

- (1) 各会場ともに、上下履きの区別を徹底する。
(2) 貴重品の管理は、各チームでおこなう。
(3) ゴミは、各チームで持ち帰る。
特に、応援用のペットボトルを持ち帰らない場合は、次の大会から禁止することも考えられる。
(4) 会場及び、会場校に迷惑がかからないように心がける。
(5) 会場清掃について
朝の清掃を、第2ゲームの4チームでおこなう。
大会初日はおこなわない。
帰りの清掃を、第5ゲームの勝ちチームでおこなう。

連絡責任者 専門委員長 逆瀬川 慶 浩
勤務先(甲府西高校) 055-228-5161
携帯電話 090-8856-0588